

宗教改革 500 年記念 公開講演会

ルターにおける十字架の 神学の今日的意義



講師：ハンス＝マルティン・バルト博士

(Dr. Hans-Martin Barth)

マールブルク大学プロテスタント神学部

組織神学・宗教哲学名誉教授

宗教改革 500 年を記念するこの年に、改めてルターの十字架の神学の今日的意義に注目する企画をいたしました。お招きいたしますのはマールブルク大学の組織神学者ハンス・マルティン・バルト先生です。ルター神学の第一人者である先生から学べる貴重な機会ですので、皆様どうぞご参加ください。

2017 年 9 月 20 日 (水) 16 時～18 時

青山学院大学 青山キャンパス 総研ビル 9 階 16 会議室

参加費無料 事前予約不要

英語 (日本語通訳あり)

お問い合わせ：at-1@live.jp

[主催] 青山学院大学総合研究所 総研プロジェクト「贖罪思想の社会的影響の研究」

[共催] 一般財団法人日本聖書協会 ピューリタニズム学会 青山学院宗教センター